



観る



自然光が心地よい製図室。現在は、オフィスとして使用中



研修の中盤、北欧文化を代表する建造物や「北欧デザインの祖」と言われる建築家アルヴァ・アアルトの自宅兼アトリエを見学。

国の歴史や文化を知ること、研修の理解をさらに深めることができました。

人口600人の村に、観光客20万人！

廃村にまで追い込まれた村が、芸術家によって復活したアーティスト村・フィスカルス村を訪問。古くて美しい建物をいかして様々な工房などがあります。



ノーベル賞の晩さん会が開かれるストックホルム市庁舎「黄金の間」にも足を運びました



日本から遠く離れた異国の地を旅した一行。

研修中には、実はこんなエピソードもありました。

日本から10時間を超える長旅の途中、参加者がパスポートを失くしてしまいました。途方にくれながら、飛行機の搭乗ゲートに向かうと、失くしたパスポートが届かれているという優しいハプニング。

人も、自然も大切にする北欧の空気を感じた旅。これからの人生の「糧」になることを願って。

出会い



研修では、人との出会いも大切なポイント。地元ホストファミリーの自宅にホームステイをして交流。最終日には、お別れ会を開き、折り紙やけん玉など日本の遊びを紹介してきました。感謝の気持ちを伝え、また会える日を約束しました。



1泊2日のホームステイをして地元のホストファミリーと交流



自然とともにある、上質な暮らし 北欧への旅



今回の研修では、村産の花が扱われている大田花卉市場で村農産物の出荷のようすも見学してきました



北欧にようこそ!

フィンランド生まれのムーミン(右)

7月23日から29日まで中学生の海外研修事業「未来への翼」が北ヨーロッパで行われ、13人の中学生と一般参加者5人からなる一行がスウェーデン王国やフィンランド共和国で、言葉も文化も全く違う世界を体験。北欧の風、お届けします。

学ぶ



自然を身近に感じることができる楽しい「しかけ」が随所にあります



現地での最初の研修では、スウェーデンの教育や福祉について学びました。自然の中で学ぶ野外保育施設や利用するお年寄り本人の思いを最大限に尊重するグループホームなどを視察しました。

特に、全ての感覚を使って自然を学ぶ「森の幼稚園」は子どもにとって最高の実験室。遊びながら「自然を大切にしよう」というメッセージを感じてきました。